

清友

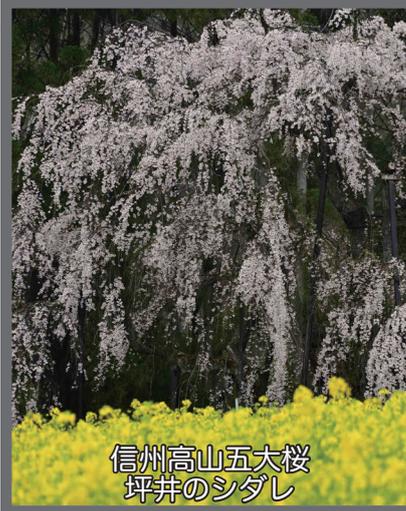
No.176

2024年4月
(2024年4月2日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



信州高山五大桜
坪井のシダレ



2023 日比谷メーデー

2023 憲法大集会

岸田政権は次々と軍拡を進めています。アメリカの言いなりで基地を強化し、ポンコツ兵器を爆買い、日英伊共同開発の戦闘機を海外へ販売しようとしています。「戦争する国」にしてどうしようというのでしょうか。

**5月1日
メーデー
同一労働同一賃金の実現を！**

**5月3日
憲法集会
自民党政治を退場させよう！**

闘う春闘の再生を！

今年の春闘は、大手民間で労組の要求を超える回答も出ました。連合は「物価高騰を受け、賃上率が30年ぶりの高水準となったことは未来につながる転換点となり得るが、一度きりの賃上げでは不十分であり、来年以降も大幅賃上げの取組みが必要」という春闘中間総括を示しました。賃上げは人材確保面を考慮した

若手や専門職への重点的配分が主で、物価を上回る水準は一部の労働者に限られています。労働組合の実力で勝ち取った賃上げではないからです。中小の春闘はこれからが本番です。安倍アホノミクスのお陰で格差が拡大しています。労働組合は、「大幅賃上げ」「最賃1500円」「同一労働同一賃金」を掲げ、戦闘的に闘うことが求められています。

自民党政治は日本の桎梏

- ### 5月の大きな行動
- 日比谷メーデー
 - ▽5月1日(水) 9時45分式典開始
 - ▽日比谷野外音楽堂 集会後、鍛冶橋までデモ
 - 憲法大集会
 - ▽5月3日(金) 13時開会
 - ▽有明防災公園 集会後、有明地区をデモ

★日比谷メーデーと憲法集会に結集しましょう！

5月1日に日比谷メーデー、3日に憲法集会が行われます。改憲・軍拡・原発帰帰阻止、同一労働同一賃金実現を掲げ街頭アピールしましょう。

か。戦争したら滅亡するしかない日本の状況をどう考えているのでしょうか。一方、政治の世界



「健康セミナー」高齢者の健康・頻尿と生活習慣病」は、19年春に行う予定でしたが、コロナの蔓延初期にあたり、急遽テーマを大幅変更した因縁付き。5年も経た3月11日に、ようやく開催できました。講師は東京清掃顧問医の平野敏夫さん、アスベスト被害などの公害・労災問題や地域活動などでおつきあいの長い方です。

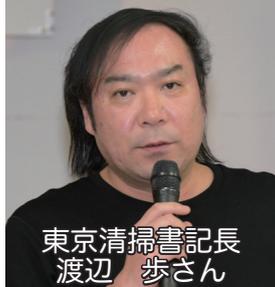
東京清掃当面の課題

学習会（健康セミナー）の前段で、「東京清掃当面の課題」を渡辺書記長が報告。

最初のお話しは、能登半島地震災害支援、環境省より要請があり、七尾市へ3クール



司会と主催者挨拶
岡澤副会長



東京清掃書記長
渡辺歩さん

の派遣。搬入先は金沢で遠く2回作業しかできなかった。輪島・珠洲はライフラインが寸断され、復旧は長期戦になるのではないかと。

次の課題は春闘。3月14日の団交で要求書提出。重点課題は人事制度改善、低賃金と

魅力のない人事制度が原因の採用辞退、離職増加状況を変える必要があること。夏期の熱中症対策も大きな課題、夏休期間延長の動



講師の平野敏夫さん
(東京清掃顧問医)

きもあるが、夏休増と手当新設を要求することが報告されました。東京清掃ガンバレ。

3大疾病とその原因

厚労省の死亡統計で1位はがん。がんの死亡数トップは肺がん、次が大腸がん、胃がん、膵臓がんの順。女性は大腸がんが多い。膵臓がんは早期発見が難しく、死亡率が高い。

死亡数の2位は心臓病、次いで老衰、脳卒中、肺炎、誤嚥性肺炎。肺炎と誤嚥性肺炎を合わせると脳卒中より多い。

厚労省は肺炎球菌ワクチンを薦めるが、すべての肺炎には対応できない。過剰宣伝だ。

がんは、遺伝や環境もあるが、たばこ、アルコールや、アスベスト・放射能など環境有害物質が原因。能登地震被

災では、アスベストが今後大きな問題になると思われる。脳卒中、心臓病は生活習慣が大きな要因。脂質異常による動脈硬化で心臓の動脈に栄養がいかず、心臓が止まる。ストレスも病気をもたらす。厚労省は職場のストレス・ハラスメントで自殺が多いことを問題視。老人性ストレスは、社会と離れたことで起こる。

生活習慣の改善が大事

高血圧、塩分、カロリーの管理、食事療法と運動が大事。簡単にはいかないが、気を付けることがポイント。

タバコは発がん物質、病気の原因になり、受動喫煙の被害もある。止めた方がいい。

アルコールの飲み過ぎはダメ、大腸がんが増え、肝臓にも影響する。ほどほどが肝要。

血圧は最高血圧150・最低血圧90（病院計測）で高血圧とされる。欧米の基準はもっと

数値が高い。日本の高血圧学会は製薬会社と癒着しているという指摘がある。無理して下げる必要はない。

※3面へ続く

健康診断と健康対策

血圧・糖など数値が高すぎれば薬を服用する必要があるが、薬には副作用がある。薬を多く服用するのは問題。特に中高年は気を付けよう。サプリメントは詐欺。気分の問題はあるが、実効性なし。

早期発見、早期治療は重要だが、放射能を浴びるのはどうか、内視鏡の方がいい。前立腺がんのPSA（前立腺特異抗原）検診は偽陽性が多い。アメリカでは否定的。

腰痛、膝痛など痛みがある。移動が制限され、うつや認知症につながるかねない。

病院では「老化現象」として薬をくれるだけ。サプリはダメ、体操、ウォーキング、針きゅうは効果的。

尿のトラブル

■眠れない夜間の頻尿



質問する山岸治美さん

質問する岩田正隆さん

夜3回いくと眠れないことが増える。夜は抗利尿ホルモンが出るが、歳を取ると減る。膀胱の筋肉が弱くなり膀胱がひろがらず尿意をもよおす。治療は生活改善が主になる。きつければ薬の服用も必要。

■尿の「ちよいもれ」

切迫性尿失禁…急に尿意。膀胱の筋肉が弱まったことによるものが多い。前立腺肥大で尿管圧迫になる場合もある。

腹圧性尿失禁…女性に多い。排尿後尿滴下…排尿後、尿管に尿が残り漏れる。球海綿体筋が弱くなったことが原因。前立腺の圧迫の例もある。

男性は、「切迫性」「排尿後」が起る。日常生活に支障があれば治療が必要。骨盤底筋トレーニングは男性も有効的。

健康維持の秘訣は？

人はいつかは死ぬ。心身ともに無理せず、体力、能力に応じて動き、好きなことをする。何ごとともほどほどに、のんびり過ごそう。不安、心配しても仕方がない。有効な検診は受けた方がいい。

4月22日 両国界限 散策と「本格ちゃんこ」

- ▼開催日 4月22日(月)
- ▼集合 10時/都営大江戸線「両国」駅
- ▼コース 北斎美術館～相撲部屋～東京都慰霊堂～相撲博物館
- ▼宴会 「本格ちゃんこ」でランチ宴会
- ▼参加費 3,000円 (アルコールなしの方は2,000円)



飛鳥山満開のサクラ (紙上お花見)

日ごろの行いが悪かったのでしょうか？ 前日と翌日はよく晴れたのに、当日だけ強い雨。そういう巡り合わせ？ 3月26日の『お花見』は、残念ながら中止。参加予定者15名全員に連絡したところ、「別の日にできないか？」の声。「5月の花見」も検討しましたが、急なことだったので、日程調整がつかず断念。やむを得ませんね。4月22日の「ちゃんこ」に期待しましょう。

雨ニモマケテ 風ニモマケテ 3月26日のお花見は中止…

6月14日

第16回定期総会

第16回定期総会案内

▼開催日 6月14日(金)

▼開場 10時15分開会

▼会場 清掃会館

▼懇親会 地下ホール

▼懇親会 12時30分開始

(総会終了後)

※懇親会費は未定

第4回 幹事会

親睦行事の事前調査実施基準、旅費支給基準簡素化、第16回定期総会準備、春の行事実施案など検討

3月11日に第4回幹事会・専門部会を開催し、①親睦行事事前調査の対応、②旅費基準見直し、③16回定期総会準備と春の行事を検討しました。

親睦行事事前調査実施基準

親睦行事企画の事前調査は、実際に見てみないと分からないことも多くあり、ほとんどのケースで下見は不可欠です。従来も下見を行っていましたが、組織的に対応するため、実施基準を定めました。

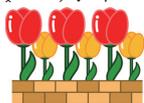
- ①事前調査は、機関（幹事会、三役会）判断に基づき行う。
- ②事前調査の人数は必要最小限とし、調査内容の報告と写真等説明資料の提出を要する。
- ③旅費は「交通費」のみを支給する。

旅費支給基準簡素化の検討

現行の旅費支給基準について

能登半島地震カンパ 4月半ばまで受付延長

能登半島地震被災の復旧は依然として厳しい状況です。3月に行った支援カンパは現時点で37名8万円弱の力をいただきました。4月半ばまで延長しました。引き続き協力をお願いします。



その他 6月16日開催の定期総会準備、春の行事実施案を検討しました。

その他

て、会計担当幹事より、①システムが煩雑、②行動雑費の判断基準が分かりにくいなどの意見がありました。そこで、どうすれば簡素化できるか、現行基準に基づく総支出額より財政負担を増やさないとしました。6月の定期総会に提案したいと思えます。

東京都24年度予算と 職場の現状



自治労都庁職委員長 鎌滝裕輝さん

3月6日に開催した東京都庁職員退職者連合会会長事務局長会議で、鎌滝裕輝自治労都庁職委員長から、都庁の現状について報告を受けました。

東京都24予算の特徴点

税収は減っていない。目玉はひとへの投資とされるが、知事選絡みのバラマキ。世界陸上やデフリンピック等のイベント、地震対策、強靱化計画。財政規模は、一般会計が8兆5千億円、全会計合計で16兆6千億円。オーストリアの国家予算と同規模。主な施策は、8つの柱に。

問題だらけ職場の現状

職員定数条例は、3万3千人（知事部局2万人）

産業医が過剰超勤是正勧告 11月100時間3か月連続が100人、本庁は年平均130時間。職種によっては人が集まらない。給料が安く仕事がつきついでから。スマートオフィスにより、本庁はデスク数が職員数の7割で、毎朝争奪戦。最近では順番性など知恵を出している。

①ひとへの支援（高齢者、女性、障害者）、②子ども対策（都立高・都立大授業料無償化）、③イノベーション（中小企業、地域産業活性化）、④便利で快適な都市、⑤安全安心強靱な都市（木造密集地・狭小路地対策、燃えにくい構造）、⑥気候危機、脱炭素（水素エネ開発）、⑦スマート東京（都庁の民間型オフィス化）、⑧多摩・島嶼振興。「輝く東京創造」として、チルドレンファースト 給食費軽減など、「TOKYO強靱化」として、燃えにくい住宅、耐震化、液化化危険マップなど。

東京清掃第94回定期大会

東京清掃第94回定期大会が、3月17日、連合会館で開催されました。5年ぶりにコロナ前の規模へ戻り、退職者会も招待されました。

■多田委員長は政権批判と大幅賃上げの闘いを強調

多田委員長は、「能登半島地震被災地支援に、複数区で対応した。課題を整理し今後につなげたい。杉並で新採を獲得、全区・一組で採用が再開されたが、採用辞退が増加。賃金に魅力がなければ職員は



東京清掃を取巻く環境は引続き厳しいものがありますが、大会で、賃金・労働条件の向上はもちろん、組織の底上げと運動の前進を目指す決意が確認されました。東京清掃には首都圏の労働運動の先頭に立つことが期待されています。退職者会は引続き応援していきます。

定着しない。60歳超の賃金水準も問題だ。各区当局は車付雇上に頼るべきではない。『再直営化』に舵を切るべきだ。ウクライナやガザで悲惨な戦争が続く、日本も岸田政権が軍拡を進めている。平和を守る闘いは重要だ。自民党金権腐敗は断じて許せない。総選挙で立憲野党を押し出し、来年の参院選は岸まきこの必勝を期そう」と訴えました。

■引続き総団結し、要求実現 社会的労働運動強化に期待

ビリヨクだけどもリヨクではない!

「ビリヨクだけどもリヨクではない!」のフレーズがいい。「核兵器廃絶、平和な世界実現」を訴える高校生平和大使の報告会が、3月27日、東京清掃の主催で開催されました。報告者は、東京都選出第26代高校生平和大使と高校生一人署名活動東京支部の2人。ともに高校一年生です。退職者会のメンバーからみると、孫・曾孫の世代です。

高校一年生の発信力に感動

活動のきっかけは、ウクライナ難民の講演、学校の掲示とか、ミッシヨン系の学校で平等や平和を考える機会があることが大きいように思われます。



広島・長崎研修、第五福竜丸記念館見学やオランダ大使訪問などを行った東京行動、大きな活動としてスイス訪問、世界YWCA、国連軍縮会議各国代表部、国連欧州本部訪問等について話されました。

「唯一の被爆国日本が『核兵器禁止条約』を批准していないのは問題だ。アメリカに気を使ってはいけな」と厳しく指摘しました。

また、スイス訪問の帰路、アムステルダムで『アンネフランクの家』を見学し「平和の大事さを痛感した」ことを初々しい口調で話されました。

若い世代への波及に期待

今後の取組みの課題として、「戦争体験者から直接話を聞ける最後の世代として」活動を進め、次世代、特に、子どもたちの教育への関与が重要だと強調していました。

2人の真摯な眼差しがとても印象的な学習会でした。私たちも、彼女たちを応援し、頑張っていきたいと思えます。



4月から生活のカテはどう変わる？

この4月から、年金額は上がりませんが、後期高齢者医療保険料、介護保険料が引き上げられます。生活にどう影響が？

年金は6月支給分から27%標準例月平均6千円引上げ

年金額の引上げは、本紙2月号で報告したように、4月から27%引き上げになります。ただし、マクロ経済スライドにより0.4%削られていますから実質支給額はマイナスです。改定年金額になるのは、6月支給分からです。

後期高齢者医療保険料

3割の人が負担増の対象に

昨年成立した『改正健康保険法（全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律）』に基づき、出産育児一金を42万円から50万円に引き上げる財源を後期高齢者医療制度から一定割合負担すること、現役世代の保険料負担抑制を目的として、4月から後期高齢者医療保険料が一部引上げになります。

年金収入211万円超（25年度からは153万円超）が対象で、引上げ対象者は540万人、今年度平均負担増は4千円を超えます。また、年間保険料の上限も66万円から73万円（25年度からは80万円）へ引上げになり、高額所得者の負担はさらに増えます。

介護保険料も引上げに

改訂額は市区町村で異なる

介護保険料も、国基準が9段階から13段階に増やされます。現行最高区分の年間所得「320万円以上」に、「420万円以上」「520万円以上」「620万円以上」「720万円以上」の新区分4段階が上乘せられます。

介護保険料は市区町村ごと異なりますが、この引き上げによる影響は145万人と推定されています。

消費者物価は益々上がり

生活は苦しくなる一方に…

金融政策の変更もあって物価はますます上がるのではなにかと懸念されます。生活は厳しさを増しそうです。

軍事力によらない安全保障政策、いのちと暮らしと民主主義を守る

東京都退職者協議会学習会

2月27日、田町交通ビルで、都労連に対応する退職者組織『東京都退職者協議会』の学習会が開かれました。タイトルは表題のとおり、講師は中野晃一さん（上智大学教授）です。

日本の政治は世界的にも例のない低レベルな領域に

日本政治は自民の支持率が低下、野党も伸びないという、世界に例のない低レベルの未知の領域にある。本質は自民と金の問題だが、自民政治が日本政治そのものともいえる。

4月28日の補欠選、東京15区は厳しい。新潟で立憲議員が日本酒を配った問題、自民に問題が出ると他党のアラをほじくるのが常。議員辞職なら新潟5区も補欠選。7月7日の都知事選を前に、小池は広報に自分の写真を載せる地位利用。同日選挙もあり得る。

抑止は恐怖を与えること

安全保障は双方の保障が要

戦争をする国にする準備が

進んでいる。憲法のタガが外れている。予備費を積み上げ、議会軽視の使い道自由の戦時財政への道をたどっている。

軍事力（抑止）や同盟（集団的自衛権Ⅱ拡大抑止）では、安全保障をできない。「抑止」は恐怖を与えることだが、恐怖を与えても、未然に戦争を防ぐことはできない。「安全保障」は、心配を取り除くため、自国のみではなく双方の保障でなくてはならない。

戦争をとめるチャンス

若い人の運動参加信じよう

ガゼに、心を痛める人が多い。戦争を止めるチャンスだ。

「毎日街頭で宣伝しているが運動が広がらない」との質問に、若い人の運動に必ず火が付くことを信じよう。（岡澤記）



『安保三文書』が招く沖縄・南西諸島をはじめ日本全土の戦場化を許さない！

3月5日、文京区民センターで『壊憲NO！96条改悪反対連絡会議』主催の『岸田政権の壊憲・戦争政策はどこまですすんでいるか3・5集会』が開かれました。

労組は平和を守る運動を

講演は名古屋学院大学の飯島慈明さん。講演の冒頭、「ヒ



トラーは政権をとるとき、社民、共産党とともに労組を潰した。労組は平和運動を積極的に行うことが必要。戦争になれば8時間労働制も守れなくなる」と、労組による平和運動の重要性を強調しました。

岸田「戦争する国」づくり

15年、『安保法制』で「戦争する国」へ舵を切ったが、安倍政権時は攻撃できる兵器がなかった。岸田『安保三文書』で武器をもてるようになった。

16年に与那国島へ沿岸監視部隊を配置した際、中国を刺激するとしてミサイル部隊は配置しなかったが、19年以降、宮古、奄美、石垣にミサイル部隊を配備。『安保三文書』で射程距離千キロ超のミサイル導入を決定した。中国からみれば脅威となる。

『防衛力整備計画』で自衛隊の負傷者対策や病院の地下施設拡充が盛込まれ、戦争を想定した隊員の死体扱い訓練も

行われる。

南西諸島・

九州の自衛隊配備・強化は、アメリカの軍事戦略の一端を担うものとして要請された。

自衛隊はトマホークの訓練を前倒しで開始する。トマホークは最新型400発調達予定だったが、型落ちの旧型が200発押し付けられる。訓練を通じ自衛隊は米軍の「一部化」され、日本はアメリカの楯になる。

軍事基地列島化する日本

湯布院に地对艦ミサイル配備、大分から嘉手納への物資輸送訓練、北海道に弾薬庫が多数建設され、日本全土が軍事基地化、港湾・空港も軍事混合施設として整備拡充が計画されている。ジュネーブ条約では民用施設への攻撃は禁止されているが、自衛隊が使う民用施設は攻撃対象となる。

日本は戦争できる国か？

麻生は、「潜水艦を使い台湾



海峡で戦う」と発言。櫻井よしこは「愛する国のために死ぬるか」と。戦場へ行かない輩が安易に戦争を鼓舞する。

ロシアや中国は脅威？ 本気で戦争する気か？ 大都市に人口が集中し、日本海側に原発。近隣諸国が脅威なら原発は即時廃止すべきだ。これこそ「平和ボケ」の最たるもの。

戦争させないためどうする

韓国や中国だけでなく、オーストラリアやシンガポールでも「私たちは忘れない」と、戦争で受けた攻撃のことを継承している。22年にポーランドはドイツに侵攻・占領の賠償を求めた。侵略された側はいつまでも覚えている。

アメリカは日本を守るか、レーガン政権の国防長官ワインバーガーは「米軍の日本駐留は日本のためではない」と明言しているように、アメリカは日本を守らない。

1月の能登半島地震は珠洲原発を凍結させていてよかった。市民の闘いの成果だ。市民、労働運動の闘いが重要だ。そこに期待を込めよう。

群馬の森『朝鮮人追悼碑』 破壊・撤去糾弾！再建を

3月5日に開かれた『岸田政権の壊憲・戦争政策はどこまですすんでいるか3・5集会』の前後で、群馬県による『朝鮮人追悼碑』破壊・撤去の暴挙を批判する報告を『追悼碑を守る会』事務局長倉林誠さん（国労高崎）が行いました。

歴史を無視した山本県政

群馬県では、中島飛行機等戦争遂行のための施設で1万人以上の朝鮮人等労働者が徴用された。不慮の死をとげた



高崎市の都市公園「群馬の森」に建てられていた「朝鮮人労働者追悼碑」

朝鮮人犠牲者を追悼し、歴史認識の確立とアジア諸国との友好・連帯を進めるため、市民が中心になり、県と協議して98年に『朝鮮人強制連行犠牲者追悼碑』が建立された。

群馬県知事山本一太は安倍すり寄りで悪質、『追悼碑の意義を否定しないが』『追悼碑が論争の対象となり、いいこの場の公園にふさわしくない』として、裁判で司法は撤去しろとは言っていないにも関わらず、撤去を横行し粉砕した。



事務局長 倉林誠さん

歴史の事実継承し再建へ

撤去されたことは残念だが、これまでの運動の精神は活きる。この追悼碑撤去を悪しき前例として全国に波及させないことが必要。『デジタル碑』を作成し、碑があった場所に行くとスマホなどで観られるようにし、残された銘板の活用方法も考えている。事実を継承し、これからも碑の再建へ向けて取組みを進めていく。

金権政治許さない！軍事費ではなく、暮らし・災害対策に予算を！戦争させない9条こわすな
3・24世田谷区民集会

毎年春・秋に行われている世田谷1000人委員会・9条の会・地区労・区労連などが共同で主催する集会。150人が若林公園に参加し、三軒茶屋までパレードをした。

主に、次の課題を掲げ区民にアピールした。
○岸田首相の任期中の改憲表

明糾弾！
○辺野古新基地建設反対！
○イスラエルによるガザ攻撃即時停止・ロシアのウクライナ侵略からの撤退！

退職者会から2名参加。（森）



2024 03 24

プラグごみゼロをめざす2・26懇談会

クス、容器包装の脱プラグ化。

『世田谷の環境を考える市民連絡会』が主催し、区行政当局、スーパ・生協、区取職員（世田谷総支部）、区民等26名が、

それぞれのとりくみを紹介・懇談。廃棄物の自己処理を行っているスーパー・生協は、以前から店舗の回収ボツ

3R推進など、がんばっている現状の紹介。世田谷の消費者は「意識が高い」という感想。他方、区収では、集積所の現状をみると区民は「意識が低い」という世田谷区民・区取職員の発言。このことは、区収をつかさどる行政当局の姿勢が問われていると感じた。初のとりにくみだったが、世田谷総支部・東京清掃の協力のもと今後のとりにくみにつなげたい。総支部1名、退職者会2名の参加。（森 遵記）



2024 02 28

フクシマを忘れない！原発再稼働を許さない！放射能汚染水を流すな！

3月20日、『さようなら原発 全国集会』が、代々木公園で開かれました。

原発リスクの認識が高まる

呼びかけ人のひとり落合恵子さんは、「能登半島地震は危ういところだった、志賀原発が稼働していたら大事故につながりかねなかった」と発言。最近のマスコミによる世論調査では、「原発再稼働『反対』が増えて『賛成』が減っている」と報道されています。能登半



島地震により、事故が起きれば逃げられないという原発のリスクが再認識された影響ではないかとみられます。

汚染水＝安全のウソ許すな

また、福島から、東電が高校に向いて「処理水は基準値以下に薄めて放出しており安全」と宣伝していると報告、高校生曰く「薄めても総量は変わらない、ウソつくな」と。

「汚染水と言うな、処理水と言え」との圧力に屈することはできません。

集会の最後に、「フクシマを忘れない！」「原発再稼働を許さない！」「放射能汚染水を流すな！」と、アピール行動をし、原宿と渋谷の2コースに別れてデモ行進しました。

よって、
原発の運転は
許されない。

原発をとめた裁判長

そして原発をとめる農家たち

2024
3/15
RELEASE!

DVD & CD 発売

14年、福井地裁は関西電力大飯原発の運転停止命令を下しました。この裁判の裁判長樋口英明さんは、定年退官を機に原発の危険性に警鐘を鳴らす活動をはじめました。

原発は地震に堪えられない

「樋口理論」とは？ 振動加速度「ガル数で比較」、日本の原発の脆弱さを指摘する論。この20年間、700ガルを超える地震は30回。最大は08年岩手・宮城内陸地震の4022ガル、福島第一原発の耐震設計は600ガル、住宅メーカーの

耐震性能は1000ガル。原発は地震に耐えられないという「樋口理論」を軸にした原発差止訴訟が取り組まれています。

『原発をとめた...』必見です

一方、福島では、原発をとめるために、農地上のソーラーシェアリングが取組まれています。営農型太陽光発電は、若き農業者たちの故郷への思いを背景とする取組みです。映画『原発をとめた裁判長』は、この二つの取組みが確実にリンクしていることをリアルに美しく表現、必見です。

移住労働者の春闘～マーチインマーチ



にぎやかにサンバ隊

東京清掃が連帯のあいさつ
(発言者は坂部副委員長)

日曜日の御徒町、にぎやかなサンバ隊を先頭に、「ヒューマンライツ」「YES!」「YES!」「賃上げ」「YES!」「奴隷」「NO!」「首切り」「NO!」「元気にコールしてデモ行進。

外国人を使い捨てするな

3月10日、移住労働者の春闘「マーチインマーチ」が行われました。上野公園湯島口に集まり御徒町の街をデモ、御徒町公園で集約集会。

主催者をはじめ各団体は「日本は外国人を安価な労働者として使い捨ててきた」「外国人労働者の実態は奴隷状態」と、次々に日本政府の姿勢を批判。

技能実習生制度の廃止を

移住連は「入管法が昨年改悪されたが、今年、再改悪が画策されている。技能実習生の転職許可にあわせて、税金未納者の永住許可取消しが盛り込まれようとしている。現在永住権のある人にも影響する」と指摘。諸悪の根源技能実習生制度は廃止すべきです。それが、外国人とともに生きる共生社会を実現する道筋です。

総がかり行動100回目岸田政権退陣を!

15年9月19日に安保法制が強行されて以降行ってきた19日行動は、100回になりました。

主催者挨拶で平和フォーラム藤本泰成共同代表は、「自衛隊の靖国参拝に象徴されるように、この国の政府は歴史から学ぼうとしない。『戦争する国づくり』を進める政府の策動を止めよう」と訴えました。

国の辺野古埋立て代執行を許さず、闘い続けよう!

市民からの報告で、「止めよう! 辺野古埋立て国会包囲実行委」の野平晋作さんは、「基地は攻撃の対象であり、島民のいのちにかかわる。国による辺野古埋立て代執行は、戦後、米軍が銃剣とブルドーザーで島民を追いやったことと同じ強権発動だ。最高裁で敗訴したが、基地建設は何度も計画変更手続きを要する。闘いは終わっていない」と、闘い続ける決意を示しました。

自衛官靖国参拝、経済秘密保護法は戦争態勢へ繋がる

『日韓連帯プラットフォーラム』キム・ソングジェさんは、「自

衛官の靖国神社・護国神社集団参拝は、聖戦偶像崇拜、政教分離を無視した行為であり、近隣諸国を愚弄するもの」と、強い言葉で批判しました。

『秘密保護法対策弁護団』の海渡雄一弁護士は、「経済秘密保護法で民間企業や大学の研究者が適正評価の対象とされるが、『経済安保の定義』や『処罰基準』が不明確、適用が拡大され、戦争遂行態勢に繋がりがねない」と指摘しました。

